

(様式第 8 号)

診療所の病床設置許可事項の変更許可申請書

年 月 日

長野県知事 殿

開設者住所 (法人であるときは、主たる事務所の所在地)

開設者氏名 (法人であるときは、名称及び代表者の氏名)

次のとおり病床設置許可事項の変更許可を受けたいので、医療法第 7 条第 3 項の規定により申請します。

記

1 診療所の名称

2 所在地

3 診療科目

4 医療法許可 (届出) 病床数 (床)

| | 療 養 | 一 般 | 計 |
|-------|-----|-----|---|
| 現 行 | < > | | |
| 許 可 後 | < > | | |

(注) 療養病床のうちに、病室の床面積又は隣接する廊下の幅について経過措置の適用を受けるものがあるときは、< >内にその病床数を記載すること。

5 変更しようとする理由

6 患者入院予定数 (人)

| 入 院 患 者 数 | | | 外 来 患 者 数 | | | | |
|-----------|-----|---|-----------|-----|-------|-----|---|
| 療 養 | 一 般 | 計 | 精 神 | 結 核 | 感 染 症 | 一 般 | 計 |
| | | | | | | | |

7 変更しようとする事項

(注) 次の例示に基づき変更するものだけを記入すること。

(例1) 従業者の現在員及び許可後の定員

(人)

| 従業者 | | 医師 | 歯科医師 | 薬剤師 | 看護師 | 准看護師 | 助産師 | 歯科衛生士 | 看護補助者 | 栄養士 | | |
|--------|-------|----|------|-----|-----|------|-----|-------|-------|-----|--|--|
| 現在員 | 常勤職員 | | | | | | | | | | | |
| | 非常勤職員 | | | | | | | | | | | |
| | 合計 | | | | | | | | | | | |
| 許可後の定員 | | | | | | | | | | | | |

(注) 非常勤職員欄には、常勤換算後の人員を記載すること。

(例2) 施設の構造設備の概要

(1) 病室の構造概要

室 床

| 病棟名 | 病室名 | 階数 | 床面積 | 患者入院定員 | 隣接する廊下の幅 | 経過措置の適用 | 備考 |
|-----|-----|----|----------------|--------|----------------|---------|----|
| | | 階 | m ² | 人 | m ² | 有・無 | |

(2) その他（療養病床を設置する場合）

| 施設名 | 有・無 | 床面積 (m ²) | 主要構造 | 設備概要 |
|-------|-----|-----------------------|------------------|----------------|
| 機能訓練室 | | | | (主な器械・器具) |
| 食堂 | | | | |
| 浴室 | | | | (浴槽の概要) |
| 談話室 | 専用 | 有・無 | 床面積 主要構造 | m ² |
| | 共用 | 有・無 | 共用する施設名 (階数、床面積) | |

(注) 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入する。

8 建物の平面図 別紙のとおり

(注) 1 平面図は、現行と許可後の2葉を付すこと。

2 平面図には、各室の用途を示し、かつ、各病室の病床数及び病床種別を示すこと。

3 許可後の平面図には、朱書等により、申請に係る病床を有する病室及び機能訓練室等の施設が明瞭になるようにすること（変更のある施設のみ記載することとして差し支えないこと。）

4 病室の定員、病室の床面積又は隣接する廊下の幅について、経過措置を適用する療養病床を設けようとする場合には、現行の平面図において、当該療養病床に転換される病床（減床を伴う場合には、転換及び減床の対象となる部分の病床）を明示し、許可後の平面図において、当該療養病床に係る病床を明示すること。

9 変更予定年月日 年 月 日

10 添付書類

(1) 種別ごとの前年度の1日の平均入院患者数及び平均外来患者数

(2) 申請に係る診療所開設許可事項変更許可申請書又は診療所開設届出事項変更届の写し

(3) 職種別従業者名簿（非常勤職員については常勤換算後の人員を記載したもの）